



竜北中学校の美しい景色

校長 尾崎 淳一

入学式・始業式から約10日が過ぎました。竜北生の皆さんも、新しい学年・学級に少しずつ慣れてきたことでしょう。この1年間、竜北中学校の一員として、自分の「よさ」を生かし、「得意なこと」を存分に発揮して、「**たのしい**」**竜北中ライフ**を創造していきましょう。私も楽しみにしています。

さて、先日の授業中、私は廊下を歩いてみました。これは、その時に撮った2枚の写真です。上の写真は、整然とした廊下が長く伸び、物音ひとつせず静寂に包まれています。しかし、実際には全ての教室で授業が行われているのです。どの学級でも、真剣にテストに取り組む竜北生の姿が見られ、その姿に感銘を受けました。下の写真は、昇降口の靴箱です。全ての靴が綺麗に整えられています。忙しい朝に全員の靴を揃える時間はないでしょうから、一人一人が自分の靴を丁寧に入れていることが想像されます。不思議なもので、一つでも乱れた靴があると全体が美しく見えることはないのですが、これは「完璧」です。



「真剣に授業に取り組むこと」も「自分の靴を整頓すること」も、当たり前と言えばその通りです。ただ、これを続けることは簡単なことではありません。この景色を見慣れた景色にしましょう。カギは竜北生一人一人が握っています！



しかし、竜北中教職員も負けません。これは、教職員・来客用トイレ（男性用）です。ここに偶然写っているのは私の左手ですが、私たちが利用するトイレの下駄は、いつも美しく整えられています。全員が気を配っているからです。これならさまざまな事情により間一髪で駆け込んだ時にも、何秒か稼ぐことができますね。「トイレは住む人の本質が現れる場所」と言います。玄関が立派でも、トイレが汚れていたらがっかりしますよね。それは、家庭でも店舗でも学校でも同じです。皆さんの使用しているトイレはいかがですか。「当たりのことを当たりにできる竜北生」だからこそ、トイレにも気を配っていただけたら嬉しいです。お願いしますね。

4月もあっという間に後半を迎えました。いくら竜北生の皆さんが私より少しだけ若くて元気でも、疲れが出る時期です。ちなみに、私はとっくに全身へとへとですけど……。休日はゆっくりと心身を休めて、また元気な顔で登校してくださいね。待っていますよ。

最後に、年末の「流行語大賞」にノミネートが噂されている、この言葉を贈ります。**「竜北生、G o!!」**

毎朝、お子様を学校へ送り出してください、どうもありがとうございます。竜北生はとても礼儀正しく、挨拶を意識できる子が多いですね。これも、ご家庭での支援の賜物と感謝いたします。15日(火)には学級写真を撮影しました。約2時間で全学級を撮り終えることができましたが、これは驚異の短時間記録です。個々の意識の高さと学級の団結がうかがえる、とても嬉しい出来事でした。

(令和7年4月18日)